

温かいところ ありがとうございます

近隣小中学校の教育のために

近江鍛工株式会社（坂本宏之代表取締役社長）



同社は、地域教育の振興に役立ててほしいと御厨小学校、御厨中学校、星鹿小学校、青島小中学校へ寄附金を贈呈しました。

この寄附は、同社長崎工場の近隣にある御厨・星鹿地区の学校へ平成17年から毎年行われており、学校図書購入費などに活用されています。

10月31日には、長崎工場の太田富穂副工場長が御厨小学校を訪れ、代表児童へ寄附金を手渡しました。太田副工場長は、「工場で働く人たちが頑張っていることで生んだ利益を還元させてもらっています。一生懸命本を読んで自分の知識にしてください。それが私たちの一番の願いです」と寄附の想いを伝えました。

地域の子どものエネルギーに

一般社団法人白浜五地区振興会（市山浩司代表理事）



同会は、11月14日、志佐小学校・志佐中学校・松浦高校の3校へ寄附金を贈呈しました。

この寄附は、白浜・岸浜・西山・白浜団地・黒汐の5つの地区で取り組む太陽光発電事業の収益金を地域教育の振興に役立ててほしいと毎年寄附を行われています。

この日は、市山代表が松浦高校を訪れ、各学校の代表の先生に目録を手渡しました。

各代表の先生は「教育環境の充実のために活用したい」などと話しました。

市山代表は「地域を誇れる人に育ててほしい」と子どもたちへの想いを伝えました。

令和4年度 税に関する作文表彰式

「税について考える週間」(11月11日～17日)の一環として、松浦市租税教育推進協議会(友田吉泰会長)などが募集した「税に関する作文」の入賞者表彰式が11月14日、生涯学習センター(きらきら21)で開催されました。

この作文の募集は、次代を担う中学生や高校生が税に関する関心を高め、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。今回は、市内から高校生の部に85点、中学生の部に135点の応募があり、7点が入賞しました。入賞者は次のとおりです(敬称略)。

【中学生】

平戸税務署署長賞

永戸 優妃 (今福中学校3年)

松浦市租税教育推進協議会会長賞

赤木 来桃 (今福中学校3年)

平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

柴原 暖和 (志佐中学校3年)

【高校生】

松浦市租税教育推進協議会会長賞

松口 莉菜 (松浦高校2年)

松浦市租税教育推進協議会優秀賞

迎 柑奈 (松浦高校2年)

市瀬 百音 (松浦高校2年)

平戸税務署署長賞

小田 柚葉 (松浦高校2年)

